



菅原 絵美

大阪経済法科大学
国際学部
教授
博士（国際公共政策）

認定NPO法人 虹色ダイバーシティ理事
一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構（JaCER）理事
一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事

大阪経済法科大学助教、准教授を経て、2021年4月より現職。
国際人権法の視点から「ビジネスと人権」、企業の社会的責任（CSR）について研究を進めている。

グローバル・コンパクト研究センター代表、認定NPO法人虹色ダイバーシティ理事、一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構（JaCER）理事、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事、一般財団法人 ジオ政策研究所評議員等を務める。

2022年より、ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策・推進連絡会議の下にある行動計画推進作業部会の構成員を務め、2024年3月には行動計画3年目意見交換にむけたステークホルダー報告書を取りまとめ、発表した。

専門分野／講演テーマなど

国際法、国際人権法、ビジネスと人権、企業の社会的責任
ビジネスと人権に関連して、労働、紛争影響地域、DE & I、外国人、SDGs、
人権デューディリジェンス、グリーバンス・メカニズム、
サプライチェーン・マネジメント、事業・業務における人権リスクなど。

著書

『国際人権法の考え方』（共著、法律文化社、2021年）
『人権CSRガイドライン：企業経営に人権を組み込むとは』（解放出版社 2013年）

学歴

大阪大学大学院国際公共政策研究科 博士後期課程修了（博士（国際公共政策））
ノートルダム大学ロースクール国際人権法修士課程修了（Legum Magister）
神戸大学大学院国際協力研究科 博士前期課程修了（修士（法学））